

団体概要書

令和5年3月1日 現在

団体名	(フリガナ)トクテイヒエイリカヅドウホウジンレター・ポスト・フレンドソウダンネットワーク			<p>【活動風景】</p> 
	特定非営利活動法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク			
代表者 役職・氏名	理事長 田中 敦			
団体所在区	中央区			
主な活動場所	札幌市内全域			
電話番号	090-3890-7048		居場所「よりどころ」当事者会で司会進行するピアサポートスタッフ	
メールアドレス	infoあつとまー<letter-post.com			
HPアドレス	https://letter-post.com/			
設立年月	NPO法人化 平成22年3月		活動開始年月	任意団体発足 平成11年9月
設立目的	当法人は外出が難しく一般就労が困難なひきこもり者、並びにその家族等に対して相談支援活動事業を行うとともに、彼らの福祉を守り新たな働き方を構築する取り組みを通して自己実現を図り、社会参加促進に寄与することを目的とする(定款第3条)。			
活動内容	特定非営利活動法人に係わる事業として、①外出困難なひきこもり者、その家族への相談支援活動事業、②ひきこもり者のいる家庭への訪問相談活動事業、③人間関係づくりを学習する自助グループ運営事業、④ひきこもり者とその家族等に役立つ広報出版事業、⑤広く一般市民にひきこもり等を理解してもらうための講演会・イベント開催事業、⑥自信回復を狙いとした一般就労と福祉的就労との間に位置する中間的労働(在宅ワーク)を構築する事業、⑦他団体とのひきこもり支援ネットワークづくり事業、⑧前各号の事業に付帯する事業を行う(定款第5条)。			
活動実績	1999年団体発足以来、手紙による相談活動のほか、2000年からはひきこもり当事者が在宅でも社会参画できる会報「ひきこもり」通信を創刊し隔月6回発行。2002年からは社会的孤立しがちな当事者に返信を求めない絵葉書を緩やかに届けるピア・アウト・リーチ事業を開始。2007年からは他者交流が可能となったひきこもり当事者の居場所支援を開始し、概ね35歳を基点とした当事者グループ「SANGOの会」を毎月2回開催。2010年にNPO法人化以降、多様な当事者活動を展開。2016年には広域連携を視野に北海道ひきこもり当事者連絡協議会を創設。2018年から札幌市委託事業で居場所「よりどころ」を運営するなど当事者主体のピアサポートに力を置き制度の狭間に陥りやすいひきこもり支援活動にシフトした実践活動に取り組んできた。			
活動分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1 保健、医療、福祉の増進 <input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input checked="" type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農山漁村又は中山間地域の振興 <input type="checkbox"/> 6 学術、芸術、文化又はスポーツの振興 <input type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域安全活動 <input type="checkbox"/> 19 前掲の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助		<input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 国際協力の活動 <input type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input checked="" type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input checked="" type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護を図る活動	

※記載欄が不足する場合など、この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができます